



令和8年度

福井県職員採用I種試験案内 秋期募集（一般枠）

福井県職員募集案内HP

福井県人事委員会
〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号
TEL 0776(20)0593(直通)
<https://info.pref.fukui.lg.jp/jinji-i/index.html>



【試験のポイント】

- 大学3年生から受験することができます。

第1次試験は9月～10月、第2次試験後の最終合格発表は12月中旬に行います。
大学3年次に合格した場合、原則、令和10年4月採用になります。
(改めて4年次に試験を受ける必要はありません。)

【募集する試験区分（3区分）】

行政、林学、土木（総合）

- 第1次試験は、民間企業の採用試験でも多く利用されている「SPI3」と、知識や経験を記載する「アピールシート」等※により実施しますので、**公務員試験対策をしていない方でも挑戦しやすい内容**です。

※行政職はアピールシート選考、林学、土木（総合）は専門性確認シート選考を実施します。

- 第1次試験は「SPI3」のテストセンター方式により、指定の試験期間内で、**ご自身の都合の良い日を選択して受験可能**です。

指定の試験期間において全国主要都市等に設置される試験会場または**オンラインにより自宅等で受験できます**。

- **林学、土木（総合）の第2次試験で実施する専門試験は、論文形式の試験により実施**します。

(幅広い専門分野の試験対策が不要な試験です。出題分野等は12ページを参照して下さい。)

※ 同時期に実施する福井県職員採用I種試験（秋期募集（専攻評価枠）、追加募集、移住・定住促進枠（後期募集）、社会人枠）との併願はできません。

受験申込受付期間		令和8年8月13日（木）～令和8年9月10日（木） 午後5時15分まで（電子申請）
行政	「アピールシート」 および「受験票」の 提出期限	令和8年9月18日（金） （簡易書留郵便、当日消印有効）
林学、 土木（総合）	「専門性確認シート」 および「受験票」の 提出期限	令和8年9月18日（金） （簡易書留郵便、当日消印有効）

◆ 福井県では、福井県職員クレド（行動規範）に基づき主体的に行動できる人材を求めています。

「現場」	現場の状況から課題を発見し、解決に向けて動いていける人
「挑戦」	失敗から学び、挑戦し続けることができる人
「協働」	関係者とのコミュニケーションが取れ、信頼関係を築くことができる人
「創意工夫」	自分の領域・分野の外からもアイデアを出すことができる人
「効率化」	仕事の優先順位を決め、「やめる、減らす、変える」を実践できる人

1 試験区分、採用予定人員および職務内容

試験区分	採用予定人員	職務内容
行政	5人	知事部局、教育委員会等の各課および出先機関における一般行政事務に従事
林学	2人	知事部局の各課および出先機関における専門的業務に従事 ※採用後は、受験した試験区分（職種）以外の業務に就くことがあります
土木（総合）	3人	

※採用予定人員は変更になる場合があります。

※この試験を受験する方は、同時期に実施する福井県職員採用Ⅰ種試験（秋期募集（専攻評価枠）、追加募集、移住・定住促進枠（後期募集）、社会人枠）との併願はできません。

2 受験資格等

【年齢、学歴】

次のいずれかに該当する者（年齢は令和9年4月1日時点のもの）

- ① 平成4年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者【22歳～34歳の者】（学歴は問いません。）
- ② （いわゆる飛び級、飛び入学による大学卒業（見込み）者の特例）
平成17年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学（短期大学を除き、人事委員会が同等と認めるものを含む。）を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者
- ③ （土木（総合）のみ）
平成17年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による高等専門学校を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者
- ④ 平成17年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学（短期大学を除き、人事委員会が同等と認めるものを含む。）を令和10年3月31日までに卒業見込みの者
【21歳（大学3年生）から受験可能】

ただし、次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない者
- ② 地方公務員法第16条の欠格条項に該当する者
 - ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 福井県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

3 試験の方法

次により、第1次試験と、第1次試験合格者に対して第2次試験を行います。
試験の内容は大学卒業程度になります。

[行政]

試験種目 【配点】		内 容
第1次試験	S P I 3 基礎能力試験 【100点】	公務員として必要な基礎的な能力について試験を行います。
	アピールシート選考 【200点】	県政の課題解決に活かせる知識・経験等について、提出されたアピールシートの内容により審査します。 ※アピールシートは、第2次試験（口述試験）においても使用します。 [アピールシートにおいて想定する知識・経験は別表1参照（12ページ）]
第2次試験	論文試験 【100点】	県政の課題に対する理解度、思考力および文章による表現力等について、記述式による筆記試験を行います。[70分]
	口述試験 【400点】	受験者の人柄、性格、職務遂行能力等について、個別面接を行います。（詳細は、第1次試験の合格者にお知らせします。）
	適性検査	受験者の性格特性や公務員として職務遂行上必要な素質および適性をみるために検査を行います。
	外国語資格加点	英語の一定水準以上の語学資格を有する方について、一定点を加点します。

[林学、土木（総合）]

試験種目 【配点】		内 容
第1次試験	S P I 3 基礎能力試験 【100点】	公務員として必要な基礎的な能力について試験を行います。
	専門性確認シート選考 【100点】	専門的知識・経験等について、提出された専門性確認シートの内容により審査します。 ※専門性確認シートは、第2次試験（口述試験）においても使用します。
第2次試験	専門試験 【200点】	試験区分に応じた専門的知識および能力について、論述式による筆記試験を行います。なお、問題は別表に掲げる出題分野から出題します。 [出題数は別表2参照（12ページ）][120分]
	口述試験 【400点】	受験者の人柄、性格、職務遂行能力等について、個別面接を行います。（詳細は、第1次試験の合格者にお知らせします。）
	適性検査	受験者の性格特性や公務員として職務遂行上必要な素質および適性をみるために検査を行います。
	外国語資格加点	英語の一定水準以上の語学資格を有する方について、一定点を加点します。

※所定の試験種目を全て受験した場合に限り有効に受験したものとし、棄権した試験種目が一つでもある場合は、他の試験種目についても採点を行いません。

※試験種目には合格基準を定めているものがあり、それらのうち一つでも基準を満たしていないものがある場合には、他の試験種目の結果にかかわらず不合格となります。

※最終合格者は、第1次試験および第2次試験の成績を総合して決定します。

※受験の際に提出された書類は一切返却しません。

【外国語資格加点について】

次のいずれかの資格等を取得している場合は、第2次試験の総合得点に加点します。

申請者は、受験申込期限までに下記の資格を取得済みで、かつ、証明書類によりその資格を証明できる者に限ります。

なお、複数の資格等を取得している場合でも、申請できるものは一つの資格に限ります。

外国語	基 準	加 点
英語	TOEIC 730 点以上	20 点
	TOEFL iBT 80 点以上	
	実用英語技能検定 準1級、1級	

- ・外国語資格については、証明する書類の有効期限に関わらず、令和3年4月1日以降に受験した試験のスコアで原本証明可能なものが加点の対象となります。
- ・TOEICはListening & Reading Testが対象となります。（団体受験用のIPテストについても認めます。）
- ・第2次試験時に証明書の写しを提出していただき、併せて原本の確認をします。
- ・詳細は第1次試験の合格通知の際にお知らせします。

4 試験の日時および場所等

区 分	試験日時	試験会場等
第1次試験	SPI3 基礎能力試験	令和8年10月6日（火） ～10月19日（月） 全国主要都市等に設置されるテストセンターのうち、受験者が選択する会場またはオンライン会場 ※基礎能力試験を受験するためには、性格検査を先に受検する必要があります。
	アピールシート 選考 〔行政〕	令和8年9月18日（金）までに郵送により提出（当日消印有効）
	専門性確認 シート選考 〔林学・ 土木（総合）〕	令和8年9月18日（金）までに郵送により提出（当日消印有効）
第2次試験	適性検査 （オンライン）	インターネットで受検します。（自宅のパソコン等から受検） ※10月30日（金）に適性検査の受検依頼をメールにて送付しますので、11月11日（水）までに必ず受検してください。
	論文試験 〔行政〕	第1次試験合格者に交付する第2次試験受験票に記載して通知します。（試験地は、福井市を予定しています。）
	専門試験 〔林学・ 土木（総合）〕	
	口述試験	

※ 試験日時および会場は予定であり、変更する場合があります。

重 要

災害の発生等やむを得ない事情により試験日時、試験会場等を変更する場合があります。その際は、福井県人事委員会事務局のホームページ「福井県職員募集案内」トップページ「お知らせ」欄に連絡事項を掲載しますので、随時ホームページを確認してください。

5 提出書類（9月18日（金）当日消印有効）

（１）〔行政〕アピールシート

- ・第1次試験で審査しますので、下記（４）により郵送で提出してください。
- ・アピールシートの様式を電子申請手続画面でダウンロードして作成してください。受験番号は、受験票に記載されている番号を記入してください。
- ・一旦提出されたアピールシートの内容変更や差し替えは認めません。
- ・他者が本人になりすましたり、他者の協力を得たりしてシートを作成するなど、不正が判明した場合は失格とし、それまでの合格および採用の決定を取り消します。

（２）〔林学・土木（総合）〕専門性確認シート

- ・第1次試験で審査しますので、下記（４）により郵送で提出してください。
- ・受験する職種の専門性確認シートの様式を電子申請手続画面でダウンロードして作成してください。受験番号は、受験票に記載されている番号を記入してください。
- ・一旦提出された専門性確認シートの内容変更や差し替えは認めません。
- ・他者が本人になりすましたり、他者の協力を得たりしてシートを作成するなど、不正が判明した場合は失格とし、それまでの合格および採用の決定を取り消します。

（３）受験票

- ・本人確認に使用しますので、必ずアピールシート〔行政〕または専門性確認シート〔林学・土木（総合）〕と併せて下記（４）により郵送で提出してください。
- ・「通知書発行のお知らせ」（7ページ参照）のメールが届いたら、指示に従って受験票データを取得し、各自で印刷してください。
- ・受験票には、本人の写真（申込前3箇月以内に撮影したもの。縦4.5cm×横3.5cm）を貼付してください。
- ・9月15日（火）までに「通知書発行のお知らせ」のメールが届かない場合は、同日中に必ず福井県人事委員会（電話 0776-20-0593）に連絡してください。

（４）提出方法

〔行政〕

- ・アピールシートおよび受験票を同封の上、9月18日（金）（当日消印有効）までに福井県人事委員会あてに必ず簡易書留で郵送してください。
- ・アピールシートおよび受験票の両方について提出が認められた方にのみ、SPI3の「受検依頼メール」を送信します。
- ・受験申込みをされていても、提出締切日までに上記の提出がない場合は辞退したものとみなし、SPI3は受検できません。

〔林学・土木（総合）〕

- ・専門性確認シートおよび受験票を同封の上、9月18日（金）（当日消印有効）までに福井県人事委員会あてに必ず簡易書留で郵送してください。
- ・専門性確認シートおよび受験票の両方について提出が認められた方にのみ、SPI3の「受検依頼メール」を送信します。
- ・受験申込みをされていても、提出締切日までに上記の提出がない場合は辞退したものとみなし、SPI3は受検できません。

〔職種共通〕

（提出先） 〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1

福井県人事委員会事務局

※封筒の表に、「I種 秋期募集（一般枠）受験」と朱書きしてください。

6 SPI3の受験について

- ・受験申込みを行い、アピールシート〔行政〕または専門性確認シート〔林学・土木（総合）〕と受験票を提出後、「受検依頼メール」が届いたら、リンク先の案内に従って、基礎能力試験の日時、テストセンターを各自で予約してください。
- ・SPI3基礎能力試験を受験するためには、事前に性格検査を受検する必要があります。なお、性格検査の結果は合否に影響しません。（試験種目として試験結果に反映されません。）
性格検査は、自宅等のパソコン等で受検してください。
- ・過去にテストセンターでSPI3を受験したことがある人も、必ず指定の試験期間中にSPI3を受験してください。
- ・テストセンターは混み合うことが予想されますので、余裕をもって予約してください。
- ・テストセンターの受験におけるトラブルについては、県では一切責任を負いません。
- ・通信機器のトラブルなど受験の中断等があっても、試験期間の延長および日程の変更は行いません。
- ・受験中に外部と通信し他者の協力を得たり、解答集を見たりしながら受験する行為や、他者が本人になりすまして受験するなど、不正受験が判明した場合は失格とし、それまでの合格および採用の決定を取り消します。
- ・第1次試験期間内に受験できなかった場合は、辞退したものとみなします。
- ・10月5日（月）までに「受検依頼メール」が届かない場合は、10月6日（火）までに必ず福井県人事委員会（電話 0776-20-0593）に連絡してください。

7 合格者の発表

区 分	発表の日時	方 法
第1次試験合格者	令和8年10月30日（金） 午前9時	合格者の受験番号を福井県人事委員会事務局のホームページに掲載するほか、 <u>合格者には郵便で通知します。</u>
最終合格者	令和8年12月中旬 （第2次試験日に発表します。）	合格者の受験番号を福井県人事委員会事務局のホームページに掲載するほか、 <u>第2次試験受験者全員に合否の結果を郵便で通知します。</u>

8 受験手続および受付期間

原則、インターネット経由（電子申請）により申し込んでください。

インターネット環境がないなどの事由により電子申請ができない方は、8月20日（木）までに福井県人事委員会事務局までご連絡ください。8月20日（木）後にご連絡いただいた場合、受験申込みができないことがありますので、ご注意ください。

申込方法	下記のページにアクセスし、画面の指示に従って申込みを行ってください。 福井県人事委員会事務局ホームページ 「福井県職員募集案内」 https://info.pref.fukui.lg.jp/jinji-i/index.html ※受験票を印刷するためのプリンタが必要です。 ※継続して利用できるメールアドレスが必要です。 ※電子申請を利用するためのクライアント環境（パソコン・スマートフォン・タブレット等モバイルデバイス）の条件を満たしているか、<u>福井県人事委員会事務局ホームページで確認してください。</u> <要確認事項> ・電子申請手続内で、申込書様式に必要事項を入力してデータを送信してください。 ・データ送信後、受付に係る電子メールが届きますので、<u>必ず確認してください。</u> <u>また、その際に表示される「受付番号」と申請時に入力した「パスワード」を必ず控えてください。</u>（受験票の入手に必要です。） ・申込手続の処理状況や審査結果については、「福井県電子申請サービス」上で確認することができます。<u>適宜手続きの進捗を確認してください。</u> ・受付期間内に正常に受信したものに限り受け付けます。<u>受付期間内に申込みが完了しなかった場合は受験できません。</u>申込期限を過ぎると手続きができなくなりますので、できる限り早めに余裕を持って申込手続を行ってください。 ・使用されるパソコンや通信回線の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いませんので、ご了承ください。	 電子申請説明
受付期間	令和8年8月13日（木）から9月10日（木）午後5時15分まで	

受験申込手続の流れ

8月13日（木）から
9月10日（木）
17時15分まで

受験希望者は、電子申請により申込みをしてください
アピールシート〔行政〕または専門性確認シート〔林学、土木（総合）〕
をダウンロードしてください



福井県人事委員会事務局ホームページ
「福井県職員募集案内」 <https://info.pref.fukui.lg.jp/jinji-i/index.html>

- 電子申請手続内で、申込書様式に必要事項を入力してデータを送信してください。
データ送信後、受付に係る電子メールが届きますので、必ず確認してください。また、その際に表示される「受付番号」と申請時に入力した「パスワード」を必ず控えてください。（受験票の入手に必要です。）
- 申込完了後、福井県人事委員会で申込み内容を確認し、受験票の発行を電子メールでお知らせします。
※受付期間内に正常に受信したものに限り受け付けます。受付期間内に申込みが完了しなかった場合は受験できません。
申込期限を過ぎると手続きができなくなりますので、できる限り早めに余裕を持って申込手続を行ってください。
※使用されるパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いませんので、ご了承ください。
- インターネット環境がないなどの事由により電子申請ができない方は、8月20日（木）までに福井県人事委員会事務局に連絡してください。

9月15日（火）まで

受験申込者は、受験票のダウンロードをしてください

- 「通知書発行のお知らせ」の電子メールが届いたら、指示に従って受験票データを取得し、各自で印刷してください。
- 受験票に写真（申込前3箇月以内に撮影した本人の写真を貼ったもの）を貼付してください。
- 9月15日（火）までに「通知書発行のお知らせ」のメールが届かない場合は、同日中に必ず福井県人事委員会に連絡してください。

行政

9月18日（金）まで

〔行政〕の受験者は、アピールシートおよび受験票を福井県人事委員会に提出してください

- 【提出物】
☐ アピールシート 1部
☐ 受験票 1部（申込前3箇月以内に撮影した本人の写真を貼ったもの）
- 【提出先】
〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1
福井県人事委員会事務局
- 【提出方法】
郵送（簡易書留郵便、当日消印有効）
封筒の表に「I種 秋期募集（一般枠）受験」と朱書きしてください。

林学・土木（総合）

9月18日（金）まで

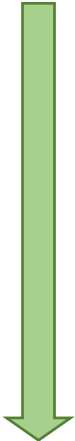
〔林学・土木（総合）〕の受験者は、専門性確認シートおよび受験票を福井県人事委員会に提出してください

- 【提出物】
☐ 専門性確認シート 1部
☐ 受験票 1部（申込前3箇月以内に撮影した本人の写真を貼ったもの）
- 【提出先】
〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1
福井県人事委員会事務局
- 【提出方法】
郵送（簡易書留郵便、当日消印有効）
封筒の表に「I種 秋期募集（一般枠）受験」と朱書きしてください。

10月5日（月）まで	福井県人事委員会から、アピールシート〔行政〕または専門性確認シート〔林学・土木（総合）〕と受験票の提出があった人にSPI3受験を予約するための「受検依頼メール」を送信します
------------	--


 ○10月5日（月）までにメールが届かない場合は、10月6日（火）までに必ず福井県人事委員会事務局に連絡してください。

受検依頼メール受信後	受験者は、SPI3受検手続を行ってください
------------	-----------------------


 ①日時・会場の仮予約
 「受検依頼メール」内のリンク先の案内に従って、基礎能力試験の受験に都合の良い試験期間内の日時（10月6日～10月19日）、テストセンターを選択し、仮予約してください。

②性格検査受検
 「受検依頼メール」内のリンク先の案内に従って、性格検査を自宅等のパソコンまたはスマートフォンで受検してください。（性格検査は基礎能力試験の受験に必要なため実施するものであり、試験の合否に影響しません。）

③日時・会場の予約確定
 性格検査が終了すると、テストセンターの予約が確定します。

※初めてテストセンターを利用する人は、「テストセンターID」を取得する必要があります。

10月6日（火）から 10月19日（月）まで	①②を準備（会場で受検する場合には持参）し、予約した日時に基礎能力試験を受検してください
---------------------------	--

- ①受験票（テストセンターの予約完了画面を印刷したもの）
- ・受験票が印刷できない場合は、会場名、日程、ターム、カナ氏名、テストセンターID、検査名をメモしたものを持参してください。
 - ・福井県電子申請システムより配信される受験票ではありませんので、間違えないようにご注意ください。

- ②顔写真付き本人確認書類
- 運転免許証、パスポート、学生証など受験票に記載された氏名と一致しているもの、原本（コピー不可）、有効期間内のものに限る。

※ 不正受験が判明した場合は失格とし、それまでの合格および採用の決定を取り消します。

○SPI3テストセンターに関する基本情報や会場のご案内、よくあるご質問については、SPI3ホームページ (<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/>) を参照してください。

○受検者向けのお問い合わせ窓口

テストセンターヘルプデスク

TEL 0570-081818（受付時間 9:00～18:00/土日含む）

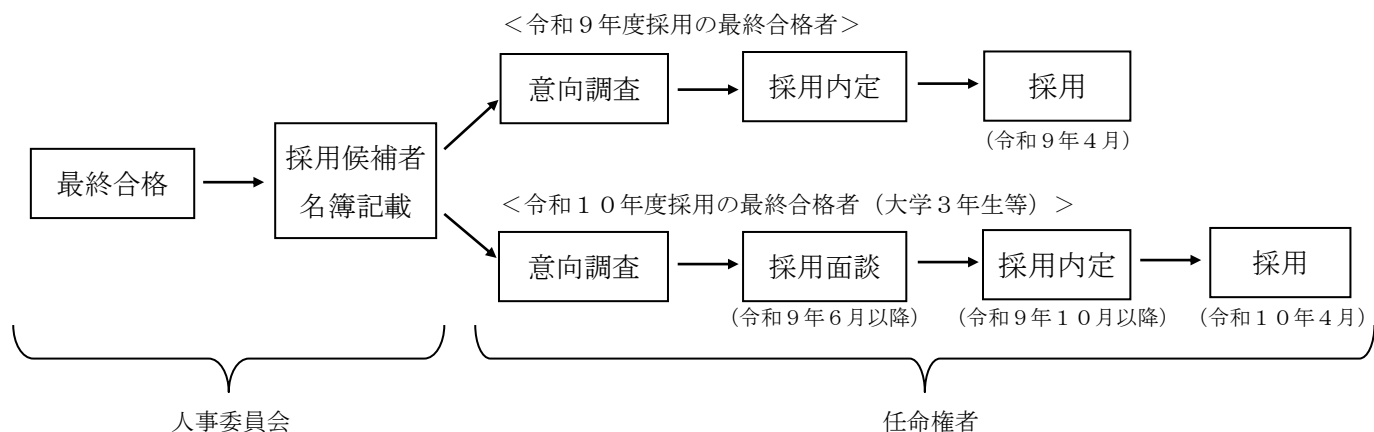
※電話は、パソコンの操作ができる状態でおかけください。

9 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、試験区分ごとに作成される採用候補者名簿に記載された後、任命権者からの請求に応じて成績順に提示され、そのうちから採用される者が決定されます。したがって、人事委員会が実施した試験に合格したら必ず採用されるということではありません。
- (2) 採用候補者名簿の有効期間および採用時期については、受験職種や受験者の年齢等によって異なります。詳細は下表のとおりです。(年齢は令和9年4月1日時点のもの)

職種	年 齢 等	採用候補者名簿の有効期間	採用時期
行政 土木 (総合)	①平成4年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者(大学3年生等で次年度も在学予定の者を除く。) 【22歳～34歳の者】 ②平成17年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学(短期大学を除き、人事委員会が同等と認めるものを含む。)を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者【いわゆる飛び級、飛び入学による大学卒業(見込み)者の特例】 ③(土木(総合)のみ)平成17年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による高等専門学校を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者	原則として1年間 ※ただし、①②については最終合格後、大学院進学等による採用時期の延期を希望し、認められた場合には、名簿確定後3年間	原則として 令和9年4月1日 ※名簿の有効期間が3年間の場合 ⇒令和11年4月1日
	④「平成17年4月2日以降に生まれた者」または「上記①で除外した大学3年生等で次年度も在学予定の者」で、学校教育法による大学(短期大学を除き、人事委員会が同等と認めるものを含む。)を令和10年3月31日までに卒業見込みの者	原則として2年間 ※ただし、最終合格後、大学院進学等による採用時期の延期を希望し、認められた場合には、名簿確定後4年間	原則として 令和10年4月1日 ※名簿の有効期間が4年間の場合 ⇒令和12年4月1日
林学	①平成4年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者(大学3年生等で次年度も在学予定の者を除く。) 【22歳～34歳の者】 ②平成17年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学(短期大学を除き、人事委員会が同等と認めるものを含む。)を卒業した者または令和9年3月31日までに卒業見込みの者【いわゆる飛び級、飛び入学による大学卒業(見込み)者の特例】	原則として1年間	原則として 令和9年4月1日
	③「平成17年4月2日以降に生まれた者」または「上記①で除外した大学3年生等で次年度も在学予定の者」で、学校教育法による大学(短期大学を除き、人事委員会が同等と認めるものを含む。)を令和10年3月31日までに卒業見込みの者	原則として2年間	原則として 令和10年4月1日

なお、採用時期について、既に学校等を卒業している方は、就職時期の意向を確認の上、令和8年度中に採用される場合があります。



(3) 最終合格発表後、アピールシートまたは専門性確認シートに記載された資格や職歴等を証明できるものを提出していただく場合があります。（アピールシートまたは専門性確認シートの記載事項に虚偽または不正があることが判明した場合は採用されません。）

(4) 令和8年12月25日までに施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（以下「こども性暴力防止法」という。）に基づき、こどもと接する業務に従事する場合は、任命権者による特定性犯罪の前科の有無についての確認（犯罪事実確認）が必要となります。

特定性犯罪の前科がある場合（特定性犯罪事実該当者の場合）は、こども性暴力防止法に基づき、当該業務に従事させないこと等の措置を講じる必要があるため、任命権者による採用手続きの過程において、書面等により特定性犯罪の前科の有無を確認する場合があります。この結果、特定性犯罪の前科が確認された場合は、こどもと接する業務に従事させない等の措置を講じます。

10 給 与

令和8年4月現在の初任給は次のとおりです。

区分	月額	諸手当
I 種	240,000円 (地域手当含む)	職員の家族状況、勤務状況等により扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

なお、職歴等がある人については、上記初任給の額に一定の基準で算出された額が加算される場合があります。

11 試験結果の開示

福井県人事委員会が実施する採用試験の結果については、口頭での開示を求めることができます。

(1) 開示の内容等

区分	開示を求めることができる人	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	第1次試験 不合格者本人	総合得点 および 順位	合格発表 の日から 1か月間	福井県人事委員会事務局 (福井県庁6階)
第2次試験	第2次試験 不合格者本人			

(2) 開示の手続

開示を求める場合は、以下のいずれかの書類を持参の上、午前8時30分から午後5時15分までの間に、開示を求める本人（代理人は認めません。）が直接福井県人事委員会事務局へお越しください。（ただし、日曜日、土曜日および祝日は受付しておりません。）

- | | | |
|--------|---------------|----------|
| ①運転免許証 | ②日本国旅券（パスポート） | ③個人番号カード |
| ④学生証 | ⑤各種健康保険の資格確認書 | ⑥各種年金手帳等 |

12 その他

- (1) この試験は、国家公務員、教育公務員、他の都道府県・市町村等に勤務する地方公務員の採用試験ではありませんので、注意してください。
- (2) 障がいのある方で、受験において何らかの配慮を希望される場合は、申込時にその旨をお知らせください。ただし、内容によってはお応えできないことがあります。

この試験の詳細については、福井県人事委員会事務局へお問合せください。

【福井県人事委員会事務局】〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号 (TEL0776-20-0593 直通)

【別表１】アピールシートにおいて想定する知識・経験（行政）

分 野	知識・経験
D X推進	民間企業等でデジタル関連事業に従事した実務経験、情報処理技術者試験合格、技術士（情報工学部門）等の資格 など
地方創生	ふくい地域創生士等地域活性化に関する資格、地域おこし協力隊の隊員として活動した経験
クリエイティブ	デザイン・美術・音楽・映像等の専門性を生かして、民間企業等で創造的に仕事を企画・実現した経験
国際貢献	JICA が実施する青年海外協力隊等海外での国際貢献活動に従事した経験
ビジネス・スペシャリスト	法律、税務、会計、起業（経営）、金融、中小企業診断、防災その他多方面の分野における知識・経験

（記載以外の知識や経験でも、県政の課題解決に活用できるものであれば応募可能です。）

【別表２】専門試験出題分野（林学、土木（総合））

試験区分	第２次試験 専門試験	
	出 題 分 野	出題数等
林 学	林業分野の課題に対する知識、理解度、思考力および文章による表現力等について、論文形式等による筆記試験を行います。 【論文課題出題例】 「県産材の需要拡大の方策について」	２題必須解答 <u>論文課題 １ 題</u> <u>用語説明 １ 題</u> ・ 林業分野の専門用語に関する説明を記述
土木（総合）	土木行政分野の課題に対する知識、理解度、思考力および文章による表現力等について、論文形式等による筆記試験を行います。 【論文課題出題例】 〔 土木分野：「福井県の交通インフラの維持管理について」 農業土木分野：「農村の防災減災対策について」 〕	２題必須解答 <u>論文課題 １ 題</u> ・ 土木分野または農業土木分野を選択解答 <u>用語説明 １ 題</u> ・ 土木分野または農業土木分野の専門用語に関する説明を記述

福井県人事委員会事務局からのお知らせ

- ・ 採用情報全般は、人事委員会事務局ホームページ「福井県職員募集案内」をご覧ください。
- ・ フェイスブック、X（旧ツイッター）「福井県職員採用」で採用情報や説明会などの情報を発信しています。また、福井県職員の仕事内容や職場の様子等に関するショート動画を、Instagram および TikTok の公式アカウント「クローズアップ県庁」にてご覧いただけます。

コード表（電子申請の際に使用します。）

現住所

下表の中から現住所のある都道府県、市町村のコード番号を記入してください。

都道府県コード

市町村コード

北海道	01	東京都	13	滋賀県	25	香川県	37
青森県	02	神奈川県	14	京都府	26	愛媛県	38
岩手県	03	新潟県	15	大阪府	27	高知県	39
宮城県	04	富山県	16	兵庫県	28	福岡県	40
秋田県	05	石川県	17	奈良県	29	佐賀県	41
山形県	06	福井県	18	和歌山県	30	長崎県	42
福島県	07	山梨県	19	鳥取県	31	熊本県	43
茨城県	08	長野県	20	島根県	32	大分県	44
栃木県	09	岐阜県	21	岡山県	33	宮崎県	45
群馬県	10	静岡県	22	広島県	34	鹿児島県	46
埼玉県	11	愛知県	23	山口県	35	沖縄県	47
千葉県	12	三重県	24	徳島県	36		

福井市	201	永平寺町	322
敦賀市	202	池田町	382
小浜市	204	南越前町	404
大野市	205	越前町	423
勝山市	206	美浜町	442
鯖江市	207	高浜町	481
あわら市	208	おおい町	483
越前市	209	若狭町	501
坂井市	210	上記以外	000

最終学歴

(1) 学歴区分 下表の中から該当する学歴区分のコード番号を記入してください。

大学院	国立	博士	11
		修士	12
	公立	博士	13
		修士	14
	私立	博士	15
		修士	16
法科大学院	国立		24
	公立		25
	私立		26
大学	国立		21
	公立		22
	私立		23

大学の専攻科または別科	国立	17
	公立	18
	私立	19
短大		30
短大の専攻科		31
高専		40
高専の専攻科		41
専修学校		50
高校		60
中学		70
その他		99

(2) 学校、学部・学科

次の例により下表の中から該当する学校、学部・学科（大学については学部を、大学以外については学科を記入してください。）のコード番号を記入してください。

なお、該当するコード番号がない場合は、何も記入せず、空欄のままにしておいてください。

また、大学院、法科大学院、大学の専攻科、別科、短大の専攻科、高専の専攻科の場合も学部・学科コードは記入しないでください。（福井県人事委員会事務局で記入します。）

大学、短大、高専および専修学校の学校コード

帯広畜産大 010003	駒 沢 大 132017	新 潟 大 150002	中 京 大 232011	神 戸 大 280001
北 海 道 大 010005	上 智 大 132022	富 山 大 160001	名古屋学院大 232017	関 西 学 院 大 282004
弘 前 大 020001	成 蹊 大 132029	金 沢 大 170001	名古屋商大 232019	神 戸 学 院 大 282009
青 森 大 022001	専 修 大 132034	金 沢 工 大 172003	名古屋女子大 232020	武庫川女子大 282019
岩 手 大 030001	創 価 大 132035	北 陸 大 172004	南 山 大 232022	奈 良 女 子 大 290002
東 北 大 040001	玉 川 大 132040	金 沢 星 稜 大 172006	日 本 福 祉 大 232023	奈 良 大 292003
秋 田 大 050001	中 央 大 132042	福 井 大 180001	名 城 大 232024	和 歌 山 大 300001
山 形 大 060001	津 田 塾 大 132043	福 井 県 立 大 181001	三 重 大 240001	鳥 取 大 310001
福 島 大 070001	東 海 大 132045	福 井 工 大 182001	滋 賀 大 250001	島 根 大 320001
筑 波 大 080003	東京家政大 132048	福 井 高 専 183001	滋 賀 県 立 大 251001	岡 山 大 330001
宇 都 宮 大 090001	東京経済大 132050	仁愛女子短大 185001	京 都 大 260001	広 島 大 340001
群 馬 大 100001	東京女子大 132053	仁 愛 大 185003	京 都 府 立 大 261002	山 口 大 350001
高 崎 経 済 大 101001	東京農業大 132059	敦賀市立看大 185006	京 都 産 業 大 262003	徳 島 大 360001
埼 玉 大 110001	東京薬科大 132060	山 梨 大 190001	京 都 女 子 大 262005	香 川 大 370001
千 葉 大 120001	東京理科大 132061	都 留 文 科 大 191001	同 志 社 大 262011	愛 媛 大 380001
千 葉 工 大 122002	東 洋 大 132064	信 州 大 200001	同志社女子大 262012	高 知 大 390001
千 葉 商 大 122003	日 本 大 132066	長 野 大 202001	立 命 館 大 262016	九 州 大 400001
お茶の水女大 130001	日 本 女 子 大 132073	岐 阜 大 210001	龍 谷 大 262017	佐 賀 大 410001
東 京 大 130003	法 政 大 132077	岐 阜 協 立 大 212001	大 阪 大 270001	長 崎 大 420001
東 工 大 130008	明 治 大 132084	岐阜聖徳学園大 212008	大 阪 市 立 大 271002	熊 本 大 430001
一 橋 大 130012	立 教 大 132088	静 岡 大 220001	大 阪 府 立 大 271003	大 分 大 440001
青山学院大 132002	早 稲 田 大 132091	豊橋技術科学大 230002	大 阪 学 院 大 272003	宮 崎 大 450001
大妻女子大 132004	横浜国立大 140001	名 古 屋 大 230003	大 阪 経 大 272004	鹿 児 島 大 460001
学 習 院 大 132006	横浜市立大 141001	名 古 屋 工 大 230004	追手門学院大 272016	琉 球 大 470001
北 里 大 132007	麻 布 大 142001	名古屋市立大 231003	関 西 大 272017	大原ビジネス公務員 専門学校福井校 187013
共立女子大 132008	横 浜 商 大 142015	愛 知 大 232001	近 畿 大 272020	
慶 應 義 塾 大 132012	長岡技術科学大 150001	愛 知 学 院 大 232002	阪 南 大 272027	

高等学校の学校コード

藤 島 高 651100	勝 山 高 651700	敦 賀 高 652200	春江工業高 653100	奥越明成高 653620
高 志 高 651200	勝山定時高 651750	敦賀定時高 652250	大野工業高 653200	道 守 高 653750
羽 水 高 651300	鯖 江 高 651800	美 方 高 652300	大 野 東 高 653220	道守通信高 653770
足 羽 高 651330	鯖江定時高 651850	若 狭 高 652400	武生工業高 653300	北 陸 高 654010
三 国 高 651400	丹 南 高 651870	若狭定時高 652450	敦賀工業高 653400	仁愛女子高 654020
金 津 高 651430	丹 生 高 651900	若 狭 東 高 652700	福井商業高 653500	福 井 高 654030
丸 岡 高 651500	丹生定時高 651950	福 井 農 高 652500	勝 山 南 高 653530	昭 英 高 654050
丸岡定時高 651550	武 生 高 652100	坂 井 農 高 652600	勝山南定高 653550	敦賀気比高 654060
大 野 高 651600	武生定時高 652150	小浜水産高 652800	武生商業高 653600	啓 新 高 654080
大野定時高 651650	武 生 東 高 652170	科学技術高 653000	坂 井 高 653610	福 井 南 高 654090

大学の学部コード

文 学 部	100	社会福祉学部	115	人 間 学 部	154	薬 学 部	314	電子情報学類	341
法 学 部	101	教 養 学 部	116	人間文化学部	155	医 学 部	315	環境デザイン学類	342
法 文 学 部	102	外国語学部	117	法 学 類	161	歯 学 部	316	自然システム学類	343
法経学部	103	教 育 学 部	119	経 済 学 類	162	衛 生 学 部	317	医 学 類	344
経 済 学 部	104	文 理 学 部	121	学校教育学類	163	環境情報学部	318	薬 学 類	345
商 学 部	105	音 楽 学 部	122	地域創造学類	164	生 物 学 類	319	創薬科学類	346
経 営 学 部	106	芸 術 学 部	123	国 際 学 類	165	農 林 学 類	320	保 健 学 類	347
経営情報学部	107	文 芸 学 部	124	理 学 部	300	社会工学類	321	衛生看護学部	500
政経学部	108	人 文 学 類	133	工 学 部	301	情 報 学 類	322	家 政 学 部	501
政治経済学部	109	社 会 学 類	134	理 工 学 部	304	基礎工学類	323	体 育 学 部	503
商経学部	110	自 然 学 類	135	農 学 部	305	生物生産学部	326	栄 養 学 部	508
人 文 学 部	111	比較文化学類	136	酪 農 学 部	306	生物資源学部	334	工 芸 学 部	511
社 会 学 部	112	人 間 学 類	137	水 産 学 部	307	海洋生物資源学部	337	基礎工学部	512
英 文 学 部	113	国際地域学部	152	畜 産 学 部	308	数 物 科 学 類	338	看護福祉学部	522
人文社会学部	114	教育地域科学部	153	獣 医 学 部	309	物 質 化 学 類	339	人間生活学部	524
						機 械 工 学 類	340	スポーツ健康科学部	525

短大の学科コード

文 学 科	011	人 文 学 科	063	農業土木学科	431	被 服 学 科	641
国 文 学 科	012	経 営 学 科	125	第一看護学科	511	児童教育学科	712
英 文 学 科	013	産業情報学科	131	衛生看護学科	513	児 童 学 科	713
仏 文 学 科	014	社会福祉学科	142	第二看護学科	514	保 育 学 科	721
日 本 文 学 科	015	児童福祉学科	145	家 政 学 科	611	幼児教育学科	722
国 史 学 科	041	情報処理学科	321	家 庭 学 科	612	体 育 学 科	731
日本史学科	042	農 業 学 科	411	生活科学学科	616	保健体育学科	732
仏 教 学 科	051	園 芸 学 科	413	食 物 学 科	631	音 楽 学 科	831
宗 教 学 科	052	農 学 科	416	栄 養 学 科	633		

高専の学科コード

機 械 工 学 科	110	電 気 工 学 科	210	物 質 工 学 科	430	環境都市工学科	540
機械電気工学科	120	電 子 工 学 科	220	土 木 工 学 科	510	工業デザイン学科	720
金 属 工 学 科	130	情 報 工 学 科	280	土木建築工学科	520		
材 料 工 学 科	140	工 業 化 学 科	410	建 築 学 科	530		

専修学校の学科コード

法 律 行 政 科	100	公 務 員 科	101
-----------	-----	---------	-----

高等学校の学科コード

普 通 科	110	環境システム科	335	工 業 化 学 科	570	化学システム科	670	情報ビジネス科	780
理 数 科	120	生活科学科	340	機 械 科	580	テキスタイルデザイン科	680	経 営 実 務 科	790
国 際 科	130	産業技術科	360	機械システム科	585	情報システム科	690	家 政 科	810
農 業 科	210	生産技術科	370	自 動 車 科	590	商 業 科	710	食 物 科	830
園 芸 科	220	栽培漁業科	420	電 気 科	620	情報商業科	715	生活経営科	840
畜 産 科	230	食品工業科	430	電子電気科	625	流通経済科	725	生活情報科	850
生物生産科	280	水産経済科	440	建 築 科	630	国際経済科	730	生活文化科	860
生産流通科	290	機械工学科	510	建 設 科	640	経 理 科	740	衛生看護科	910
食品科学科	310	電子機械科	520	情報建設科	645	情 報 科	750	福祉教養科	920
食品工学科	320	電子情報科	540	建設技術科	650	情報処理科	760	音 楽 科	940
環境工学科	330	情報工学科	545	土 木 科	660	情報経理科	770		

アピールシート

フリガナ		受験番号	
氏 名			

- 1 あなたがこれまでに培ってきた知識や経験について、具体的に記述してください。（600字程度）
なお、資格を持っている方は、【資格の名称、取得（予定）年月、取扱官庁（団体）名】を記述してください。

（文字数： 字）

【持っている資格】

- 2 1で述べた知識や経験を得るために重ねた努力や苦労について説明した上で、これまでに挙げた成果、実績について、具体的に記述してください。（600字程度）

（文字数： 字）

- 3 1で述べた知識や経験を、今後、福井県職員としてどのように活かせるのか、具体的に記述してください。（300字程度）

（文字数： 字）

- ※ このアピールシートは、必ず受験票と併せて郵送により提出してください（A4サイズの手紙で2ページ以内、指定期日までに郵送）。提出がない場合、第1次試験は受験できません。一旦提出されたアピールシートの内容変更や差し替えは認めません。パソコン、手書きのどちらでも構いません。
- ※ アピールシートへの写真やデータの貼付およびアピールシート以外の資料の添付は認めません。
- ※ アピールシートは、第2次試験（口述試験）においても使用します。
- ※ アピールシートの記載事項に虚偽または不正があることが判明した場合は採用されません。

林学 専門性確認シート

フリガナ		受験番号	
氏 名			

- 1 これまでの専攻学科、研究論文、職務等において培ってきた専門分野・得意分野について、次の分野の中から3つ以内で選択し、□に「レ」を記入してください。

☐ ①森林政策	☐ ②森林経営学	☐ ③造林学	☐ ④森林生態学
☐ ⑤森林保護学	☐ ⑥林業工学	☐ ⑦林産一般	☐ ⑧砂防工学
☐ ⑨その他（ ）			

- 2 上記で選択した分野から1つを選び、次の（1）（2）について記述してください。

選択した分野の番号	
（1）あなたがこれまで培ってきた知識や経験、得られた成果や実績について、重ねた努力や苦労などを踏まえた上で具体的に記述してください。（600字程度）	

(1) のつづき

(文字数： 字)

(2) 上記(1)で述べた知識や経験を活かし、福井県職員として取り組んでいきたいことを具体的に記述してください。(400字程度)

(文字数： 字)

- ※ この専門性確認シートは、必ず受験票と併せて郵送により提出してください(A4サイズの下紙で2ページ以内、指定期日までに郵送)。提出がない場合、第1次試験は受験できません。一旦提出された専門性確認シートの内容変更や差し替えは認めません。パソコン、手書きのどちらでも構いません。
- ※ 専門性確認シートへの写真やデータの貼付および専門性確認シート以外の資料の添付は認めません。
- ※ 専門性確認シートは、第2次試験(口述試験)においても使用します。
- ※ 専門性確認シートの記載事項に虚偽または不正があることが判明した場合は採用されません。

土木（総合） 専門性確認シート

フリガナ		受験番号	
氏 名			

- 1 これまでの専攻学科、研究論文、職務等において培ってきた専門分野・得意分野について、次の分野の中から3つ以内で選択し、□に「レ」を記入してください。

☐ ①数学・物理・情報	☐ ②構造力学	☐ ③水理学	☐ ④土質工学
☐ ⑤測量	☐ ⑥都市計画	☐ ⑦土木計画	☐ ⑧材料・施工
☐ ⑨土壌物理	☐ ⑩農業水利・土地改良・農村環境整備	☐ ⑪農業土木構造物	
☐ ⑫農学一般	☐ ⑬その他（ ）		

- 2 上記で選択した分野から1つを選び、次の（１）（２）について記述してください。

選択した分野の番号	
（１）あなたがこれまで培ってきた知識や経験、得られた成果や実績について、重ねた努力や苦労などを踏まえた上で具体的に記述してください。（600字程度）	

(1) のつづき

(文字数： 字)

(2) 上記(1)で述べた知識や経験を活かし、福井県職員として取り組んでいきたいことを具体的に記述してください。(400字程度)

(文字数： 字)

- ※ この専門性確認シートは、必ず受験票と併せて郵送により提出してください(A4サイズの下紙で2ページ以内、指定期日までに郵送)。提出がない場合、第1次試験は受験できません。一旦提出された専門性確認シートの内容変更や差し替えは認めません。パソコン、手書きのどちらでも構いません。
- ※ 専門性確認シートへの写真やデータの貼付および専門性確認シート以外の資料の添付は認めません。
- ※ 専門性確認シートは、第2次試験(口述試験)においても使用します。
- ※ 専門性確認シートの記載事項に虚偽または不正があることが判明した場合は採用されません。